

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会および北信越市議会議長会において、末本 幸夫 議員が在職 25 年以上の長きにわたり市政の発展に尽くされた功績により表彰を受けられました。また、6 月定例会において、同功績により佐々木市長より感謝状が贈呈されました。

末本 幸夫 議員



議会等改革推進特別委員会

< 2 年間の活動のまとめ >

01 設置の経緯と目的

市民に開かれた議会の確立に向けて調査・研究するために設置。

02 委員会の開催状況

15 回開催

03 研修会の開催

令和 5 年 12 月 21 日

「開かれた議会に向けた取組を考える」
法政大学 土山 希美枝 教授

04 総括

開かれた議会について、議会内の共通認識が不足しているのではとの思いから、開かれた議会に向けた視点・切口を改めて見直すこととし、議会運営の主な項目について現状を洗い出し、改善策や議会改革につながる取組を検討した。

その結果を今後の改善策として以下の 5 点にまとめ、これまでの協議の経過や検討内容と併せて、正副議長に報告・提案した。

- ① 本会議への欠席・遅刻・早退の届出様式整備
- ② 本会議の傍聴規則の改正
- ③ 委員会の W E B 配信の検討
- ④ 政務活動費に係る収支報告書の詳細、領収書等関係書類の市ホームページでの公開
- ⑤ 視察内容等の議員間での共有、市民への公開や意見交換の実施

さばえの未来に向けた特別委員会

< 2 年間の活動のまとめ >

01 設置の経緯と目的

将来の鯖江市を見据えたまちづくりについて、議員間での議論を深め、市民生活の向上および市政の伸展に寄与することを目指して設置。

02 委員会の開催状況

17 回開催

03 研修会の開催と行政視察

令和 5 年 11 月 15 日

「福井県長期ビジョンの概要について」
福井県未来創造部 藤丸 伸和 部長

令和 6 年 5 月 14 日

「人口減少社会における鯖江市の未来」
福井県立大学 松原 宏 教授

令和 7 年 1 月 27 日～ 29 日

場所：岡山県奈義町、京都府福知山市
目的：人口減少対策に係る支援策等

04 総括

今後の鯖江市の大きな課題である人口減少問題の現状や影響などについて調査研究を行った。これまでの市の人口減少対策について委員会内で評価した結果、住宅支援と雇用づくりは低い評価となったため、これらについて協議し、市制 70 周年を迎えた鯖江市が未来に向けて持続的に発展していくために、今後必要な施策についてまとめ、提案した。

